

工事概要

受注者: 辻谷建設 株式会社

工事名: 一般国道44号 釧路町 別保中央東改良工事

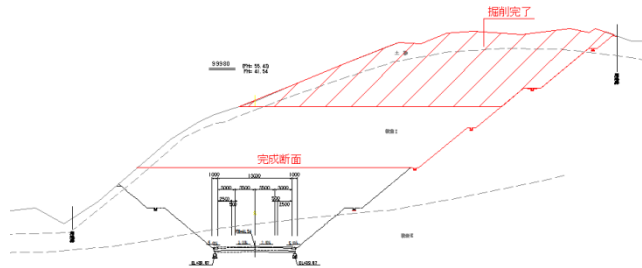
本工事は、釧路外環状道路の釧路東IC～釧路別保IC間のうち、延長110m区間において改良工事を実施しています。

作業期間 : 平成28年5月～平成29年3月

工事箇所 : 釧路町別保

工事内容 : 道路土工、植生工、排水構造物工

進捗率 41.6% (10月末現在)



(着工前7.1)



(10/25現在)



(ICT重機による法面整形状況)



(現場コメント)

現場の色合いも緑から茶色に変化し、季節の移り変わりが目に見えてわかるようになりました。

工程は相変わらず下方にて推移していますが、10月の発破により今後は上方に改善される見込みです。

これから迎える冬期施工に向け現場管理を強化し、無災害での工事竣工を目標とします。

左写真はICTによるMG法面整形ですが丁張・合図者もいらず精度・作業効率共に良好で現場運営の強力な武器となっております。

工事概要

受注者:市橋建設株式会社

工事名:一般国道44号 釧路町 新別保大橋橋脚工事

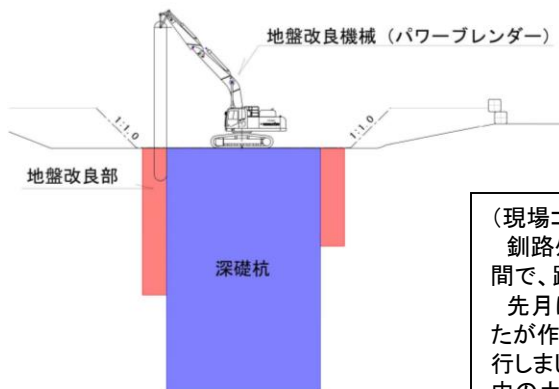
本工事は、釧路外環状道路のうち、別保川を跨ぐ橋梁の下部工事を実施しています。

作業期間 :平成28年7月～平成29年3月

工事箇所 :釧路町別保

工事内容 :基礎工P2(大口径深礎杭 $\phi 12.5$ L=20.0m)

進捗率 :20.0%(10月末現在)



(現場コメント)

釧路外環状道路のうち、現在未開通区間の釧路東IC～釧路別保IC間で、路線の最終地点に位置する別保川に橋を架ける工事です。

先月は深礎杭掘削前の準備として地下水位低下工をご紹介しましたが作業は無事完了し、現在は深礎杭周辺の地盤改良作業へと移行しました。この作業は掘削周辺の地盤を固結させる事により掘削中の土砂崩壊を防止したり、周囲からの湧水を遮断する事を目的として行われています。

この地盤改良工事が完了するといよいよ杭本体の施工に入り、クレーンや大型重機、そしてそれに関わるスタッフもどんどん増えて行くので、これまで以上に安全に気を配り作業を進めます。